

金朝4月号



湖步

2 0 1 3  
第 1 8 号  
東市北野 1-13-10  
8木マンション  
1F  
TEL&FAX  
077-587-6159  
購 買 廉  
オーキング精舍

既年は20周年記念行事で、これまでの私達の軌跡を振り返り、その土台のつぶに立つて今年はまた新たな扉を開けてまいりました。

側高架下に集合し午前9時35分から出発式、9時45分よりA班(時速64km)程なくB班(時速54km)の順に分かれてスタート。

平成24年度総会を終えて

会長 志村 里士

第21期通常総会を去る3月10日  
彦根勤労福祉社会館大ホールで開催し  
ました。前田事務局長の司会で始め  
り昨年お亡くなつになつた橋本洋子  
さんなど物故者の御靈前に黙祷を捧  
げました。

次に、24年度の完歩賞を参加された会員の皆さんにお一人ずつ進呈させて戴きました。年間のイベントに20

議に入り、既年度の事業報告を  
山田会長が報告し承認されました。

次に「25年度の年間行事計画と財政予算案が提案され、「NPO法人化への道を歩もう」との意見が出され審議した結果、その方向ですすめることで採択されました。

会計決算を中川事務局次長が提案し、監査報告荒川監事が報告し審議されました。余員からは「財産目録の提出」「大きなお金を扱つよいになつてきただので法人格の取得」を望む意見などが提出され、熱心に審議されました。

「公賀の総意と力を結集で滋賀県つ  
オーキング協会をさらに良くしてこ  
う」と呼びかけ総会は終了しました。

ウオーキングが社会から必要とされ、私たちの協会がますます社会貢献団体として力を発揮するにこぎ

歩行者・自転車は少なく混亂なく全長14<sup>+</sup>ロの琵琶湖大橋を無事渡り切る、その大橋から眺める琵琶湖の湖面は、ほとんど無風状態であつたので鏡のよつであつた。

度つもった直後で「避難道路」に通じる  
階段からの発岸(堤防)道路」。左。  
数分後に「ハーフマラソン」を到着すべ  
く「ハーフ・マラソン」のスタートの 残留  
トイソ休憩となる。

愛遊道船をひき説くへの腰やかな漫画  
によれば、艦船は「わが世」の船」と云ふわん

湖西支部  
横井俊

1月6日(日)第10回琵琶湖一周  
オーキングが開催された。

國の心配はない薄田和の天候の中  
如の「陸難一戦士」が弓削田駅舎

会話を聞く」とが出来なかつた」と

が残念至極。

「ヒトツア」を出発後、なぞさ街道

(自転車・歩行者専用道)を整然と2

列歩行で左に松林を見ながら歩くこ

となる。琵琶湖に流入する河川で一

番大さの「野洲川」を渡つた直後、2

番目のスタートポイントである「鮎家

の郷」に到着。

アーチや「ヒロイチ・マサ」のスタン

プの押田、トイレ休憩となる。

「鮎家の郷」を出発後、なぞさ街道歩

道を歩き続き歩いて、ハイア://浜才

一トキヤン//場」は、「2時前後」に到

着し昼食トイレ休憩となる。

ハイア://を出発後、なぞさ街道の

(歩行者専用道)をひたすら歩いて

「日野川」に架かる日野川大橋を渡つ

て「鮎り崎龍神」の前を通り最後のト

イレである西山園地に到着。並、西山

園地のトイレは夏場のうきや間のみ

利用可能な施設であるが、今は管理

ある滋賀県の好意により、西山のみ

開設してやむを得たものである。

その西山園地を出発後、「日野川」を

渡り、白鳥川の遊歩道よし笛ロードを

ガード始点である近江八幡駅を出発

して、左前方に八幡山を見ながらひた

すり歩く」ととなる。その結果A班は

14時30分頃、B班は15時30分頃近

江八幡駅に向かう。「アーチ」もなく無

事到着し、参加者共々23名を踏破し

た満足感での顔も満ち足っていた

のが印象的であった。

今後共、健闘してウオーカーを

を愛し、天下の公道を歩かして貢献する

日々に感謝しつつ、トータルを交わしながら樂しいウォーキングを継続していく

たゞと念願してくる。

### 総 統 は 力 な り :

(平日アミリ)

### 大津なぞさウォーキング⑬

本 部 小 岛 達 雄

平成25年度から(大津市内を広く

見こ覗いために)ハイアミリ場所を

「日野川」から(今や日野駅)に変更し

ました。

当日は、肌寒い日でしたがウォーキ

ングは、申し分がなく10回参加者の多く

の方にJR大津駅長から記念バッジが

手渡され、平成25年度最初の大津な

ぞさウォーカーがスタート。

駅前商店街の途中を左折「碑」しか

残つてない「大津本陣」を覗く。「大津

城の工房」へ江戸時代の大津宿の土産

として、また、厄除けの御札として庶民に親しまれた絵の数々を見ゆ。

北陸への道「北国街道」西

近江路を横断」「大津

城の外堀跡」に沿つて

浜大津へ「大津城跡」

では歴史と水城の姿を

思ひ浮かべ、隣の浜大津ターミナル

で琵琶湖を眺めながら早い田の昼食

を取る」とになつた。琵琶湖大橋が遠く

く望めるが、風が少し強くなり肌寒さが増してゐた。

午後は、「島の浜」「なぞさ公園」と足

早に通り、サンシャインピーチ近くか

ら迎じ風になり参加者の皆さんも一息、 「廻所公園」で列詰休憩。

「廻所城」の簡単な歴史を説明し、元

氣一杯の参加者は背中を使われた

よう」「14時過ぎ」今石山駅に到着しました。参加者は33名でした。

今年も大勢の参加をお待ちしております。

(2月例会)  
日野川ダムを訪ねて

八幡蒲生支部 小島千代子

2月10時、日野駅集合。参加者は16名。前々日からの書類様から一軒

当日は晴れて穏やかな天気となつた。

スタートは駅から真づく日野の街並みを東に向かって進む。日野城主であつた蒲生氏郷の銅像がある新雀公園で休憩。

水口から八日市・彦根を結ぶ国道30号線を横切つて再び東進する。

この辺りから田日野商人の街並みが綿団神社まで続く。「度」日野ひな祭りの初日で通つた毎に柳の道花御幸線を横切つて再び東進する。

午後は、「島の浜」「なぞさ公園」と足

早に通り、サンシャインピーチ近くか

ら迎じ風になり参加者の皆さんも一

息、 「廻所公園」で列詰休憩。

「廻所城」の簡単な歴史を説明し、元

氣一杯の参加者は背中を使われた

よう」「14時過ぎ」今石山駅に到着

しました。参加者は33名でした。

今年も大勢の参加をお待ちしております。

一般に銀座通りと云われた町は今はシャンターワー通りと化してゐるが「」の街は、口野商人原より住む人の心意気が変わらず、今に至つてはるといふ感じを受けた。

華々しく飾りどごうのではなく、しつじつとやかしい華やかさがあつて歩く人を和ませてくれる。その思いが一層強くなつたのは帰



信楽院と云つ大きなお寺の前を通

る。「」の通りにも表通りと同じように割竹に人形を飾り、輪にした花飾りが軒先に飾られていた。忍にそれとなく内裏雑が置かれていた家、七段飾りが二組も出されてある家等々、それらがいつ見たい

といふ感じは次の機会に譲ることにして、足跡に通りすぎた。

#### 田野商人館前の列詫休憩で時代物

の雛人形などを見いくつ銀貨すらなし

とが出来たのは幸でした。

「」の町を歩いていて、むいか違つと感じたのは、人がいるところだけであつた。当たら前の」とのよつたが最近、

旧市街を歩いていても余り人に出会

わない、しかし「」の裏通りでは家の

前で近所の人どうしてお喋つてしま

る姿や親子連れをよく見かけた。

街の人の連帯感と云うか、温もりみた

いな物を感じた。

日野川ダムの入り口の角に立つて、「」

時、家人が出て「」のれ何となく話を

かわした。「田野川ダムは40年前」で

きた。それまでは洪水が頻発して困

った。例年ならタラに水が溜まつていな

いが今年は水が溜まつて「」など、また、「総向山は今、樹木がみられ、大勢

の人が登つて「」といふような事を

話された。地元の人の「」んな会

ある。

日野川ダムは桜の季節に訪れた」と

があるが今回ばかりの夕べで乗りかな口差しに包まれて坐つたりと水を運ぶ、枯れ草の中から青い草がのやく湖畔を一周する。

湖の北側は残雪があり、凍つている処もあり、唯一、冬季ウォークの感概があった。遠く「」町をつつすと正面に雪を被つた緑向山。錦鹿連峰が淡く空に溶け込んでいた。昼食は南側湖岸の「」田舎で暖められたパンケーキの上で食べる。

冬の太陽の温か恵みと「」のコースを設定して下さった

#### スタッフの皆さんへ感謝!!

#### ウォーカー歌壇

新葉に 足あとつけて 歩き初め  
賀正の礼 心も脚も 鮮麗  
晴間に はしゃいでいるは 鮮美かな

13年1月20日 (湖南支部) 岡田 球治

4月7日(日) ..... 琵琶湖一周健脚ウォーキング①・鷲登川～彦根 21\*

(春のいい日に、いい仲間と、春めく琵琶湖で、快汗快歩を…)

4月14日(日) ..... 石部から希望が丘文化公園へ (4月例会湖南支部) 16\*

(春一杯のなかを歩いて見て、体感して感動をゲット…)

4月16日(火) ..... 大津なぎさウォーキー (平日ファミリー・本部特別) 12\*

(今回は、どんな出会い、どんな見聞があるのか楽しみに…)

4月21日(日) ..... 奈良を歩く (県外編・本部特別) ..... 17\*

(カメラ持参で、遠足気分で、春の奈良をわくわくと…)

SWAウォーカー予告

# 敏満寺城跡を訪ねて

おじい爺の見聞した「古城を廻る」歴史紀行です

淀西支局 平崎 雄悟

「オーキングと井」、小生の城  
入った趣味は、中世の城跡に登りました  
です。SWAでは、今年の夏は「清水  
山城跡と熊野本遺跡を訪ね」と云  
う企画があり、昨年は大津の城跡を  
歩くと云う企画もありました。

「」か面白そうな、お城について書  
くよつ」とのお話を受け、一ヵ月  
お城ですが敏満寺城について書かせ  
て戴きます。

敏満寺といつてるのは麻寺ですが  
現在は、その跡の真上が名神高速道  
路の多賀ICです。ただ敏満寺といふ  
「地図上の」接してある集落の名  
前として残っています。

この敏満寺は聖徳太子が開基した  
承され<sup>12世紀</sup>には、あの東大寺の再  
建に力を尽しました、聖源が敏満寺の  
協力に感謝して銅製の五重塔を寄進  
したとの記録もあります。また、お膝の多  
賀大社に残る「多賀社參詣漫茶羅」

拡張する」ことを諦めました。更に南下  
すると胡御神社に着きます。  
「」の社務所庭園は少々荒れていま  
すが一応田の史跡ですか。

には前面に櫛社である胡御(「」のみや)

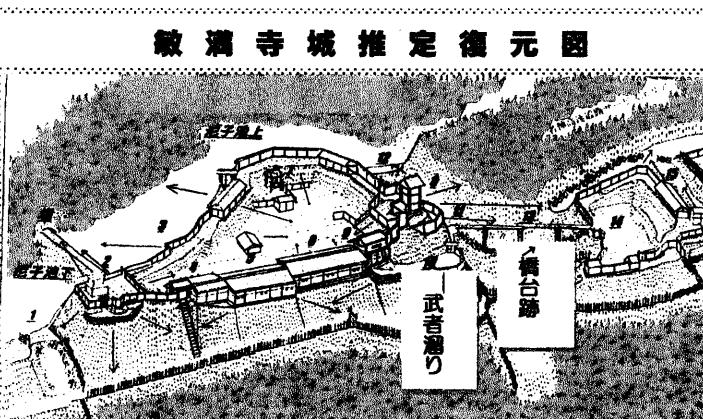
神社といひむし、大きく描かれています。  
胡御神社は、大河ドリマノモ出  
した平清盛が後白河院の供出であ  
ると云う系図を載せた「弘御利相承  
図」も残っています。

そんな」と書いたものは見るもの  
が無いのでないかと説く書きもある  
かも知れません然し近江鉄道の多  
賀大社前駅から名神高速に向かって  
歩きますと、昔の敏満寺への参道の  
一部が竹藪の中に残っています。  
其処から高宮池に沿って南下してい  
ます。「」は小字名から見ると  
当時の敏満寺に仕えた人たわの街の  
ようで町名も残っています。

大勢では難しいと思いますが皆様  
も往時を偲んで  
歩かれたら如何でしょうか…

## 増版のお知らせ

今回も嬉しいことに、  
多くの寄稿があり、次の  
内容を5頁6頁に、増版し  
ましたので完読下さい。  
◎寒ブリ、バス&ウォー  
クの県外編  
◎琵琶湖健康ウォーク⑪



2月の寒鮎ウオーカー

振り返って、快歩快笑快食の良き「思い出」になることを祈ります。

### 別例会県外編

本部(企画)  
志村 里士

(文責) 馬場 敏雄

2月13日㈯滋賀県立オートラング協会主催バス＆ウォークを開催した。

早朝は霧っていましたが出発の午前9時には雨が降りそうな空、JR大津駅前から21名が乗車、定時に出発名神高速で彦根へ、彦根駅で8名が乗車。彦根インターから又名神高速へ米原から北陸自動車道へ入る。

尼御前で昼食、海鮮ものが人気、北陸自動車道の小矢部つーから能越自動車道に、高岡北へひたすら西崎海岸に到着。

雨晴觀光駐車場では名物オーナーとして、車庫、傘、カッパや防水靴、長靴など名物工夫の雪や雨対策をしてスタッフであります。

男岩をバックに記念撮影を行つ、残念ながら富士山は立山連峰山々は晴れで見えなかつた。

朝の「道の駅都園」では十分時間があり、各自が、新鮮な魚介類を購入された。



前田利長の苦難  
寺である瑞龍寺へ  
拝観。女性ガイド。  
の塙谷れこと山門  
國家の公塔、本堂  
などと案内して戴き、皆さん、寺の豪  
華麗に感心されておひれました。

高岡より能越自動車から北陸自動車道で石川県の徳光SAにて昼食。

臨尾海浜公園から防風林の松林を横目に氷見漁港が見えると「足早」になる。大きな漁港を見ながら氷見「道の駅番屋」に到着。

駿河の美しい物の「鳥」を「おせ」一道の  
駿河屋から再びバスに乗つてホテル  
「ひみのはな」へ。

徳光SAでも新鮮な魚介類を沢賀  
われてバスのトランクが満タンにな  
りました。

今回の「ひつりオーディ」で沢山のお  
酒や焼酎(つまみ、お菓子など)を1」寄  
付して戴きました皆さんにお礼を申  
し上げます。

今年もウォーキング「初級者教室」を次のおり行います。会員の皆さんには、これから歩こうとしている人や意欲のある方が身近におられましたら是非、ご参加をお勧め下さい。

- ☆ 日 時 … 4月28日(日曜) 午前10時より

☆ 場 所 … 滋賀県ウォーキング協会事務所及び周辺

☆ 内 容 … ウォーク基礎知識及び実技、周辺ウォーク

☆ 申 込 … 滋賀県ウォーキング事務所 TEL&FAX  
077-587-6158 (平日 11時~15時まで)

(充実した内容を目指し、筆頭で、楽しく...) 山田

回、収容の条件で立田連峰や田山等が見られなかつた事、海が荒れていて本米の運搬(ひき)が高値で、増税出来なかつた事を

お詫び申し上げます。

初級者教室

## 琵琶湖一周健脚ウォーキング⑩

快晴の日和近江路を歩く

京都山科 西川 幸生

明日が立春と重なるこの数日は続く、前回も一部湖岸に残雪があつたので、今日(2月2日)は歩行距離よりも足元に気にながら出発地の近江八幡駅に降り立った。

日差しがあり風も弱い、ウォーキングに快適さを思わせる気候だ。出発に先立ちて「一ヶ月説明、ストレッチ体操と恒例のセレモニー」があり参加者は135名、先発新快走組30から40名が駅舎を南から北へ、続いて標準走組の出発となる。

数分もしないうちに新快走の人影も見えない、やがて第1ポイントの「牟禮八幡宮」到着。新快走組が出て行く、境内では節分会の準備が進む、人が慌ただしくしてくる。トイレ休憩後は神社を出て八幡堀沿いに出る、鐵光散策道として整備されたのだからが石畳の歩き難い事長い距離ではなかつたが、ゆつたつと

散策には良いが大勢のウォーキングには、しゃとか歩き難い、やがてお馴染みの運河の荷降りし地に着く列話と土産店で「ポン菓子」をしていふとのことで実演を見せて貰えると思つたが生憎と機械が故障しているとの事?...全員が揃つて、一路八幡公園を回拵す住宅を抜け家が点在する枯れ葉となつた農作地を見ながら歩を進める。

11時20分頃体育館に到着、前年は逆「ースだったの」として大いに盛り上げられたポイントの能登川駅を目指して足取

らえがが終わると帰郷能力が働く!」  
一月の能登川駅を回拵して足取りが軽い。途中整備されたサイクリングロード左前方には雪を被つた伊吹山、右前方に綺麗な雪の錦鹿山系稜線を見ながら風はやや冷たいが気持ちの良いウォーキングだ。次回に通る能登川の水車を左手に見ながら右折程なく市街地の街並みに到着。幾度か歩いた道も季節が変われば異なった顔を見せてくれる。

11時40分になると歩を進める。これは昼食は12時30分頃になるなどと思つて歩を進める。  
スタートの駒さん、元気な笑顔で、西川先生が伸びのことを説くため列話をす

る。神社の広場があるが10数人位なら昼食も出来ないではないが、このウオーカーの数では無理だと思いながら、今日の一大ネック渡合橋の信仰を持つ、「この渡合橋は琵琶湖と長命寺川との水位調整のための水門がある。やや上流が上がるが西の湖の堤壙の側道を行けども行けとも昼食木イントが見えない。やがて12時40分に到着。新快走組は出発準備、腹」し

今回も増版の関係で少し余裕が出来ましたので最近の雑感を綴りさせて戴きます。◆先日の雲茶羅山の

登山でアンカー回線で見て感じたのは登山は自分だけなく仲間の体調も気遣う、山の高低や自然を海づる単独と勝手行動は禁物等登山マナーが大切な事。◆あちこちのウォーキーに参加していく深刻な顔に出合つたこと

がありません、「これは「もしやる」と笑顔と弾む声があり、これは共通の」と「チャレンジする「仲間意識」からだと思います。「こんな気持ち大切にいつも楽しめます。(久保)

### お礼のお便り 先輩 川合透夫

まずは滋賀県ウォーキング協会20周年記念式典及び記念誌発刊おめでとう役員の方々のご努力に感謝で一杯です。家族より受け取り、懐かしい諸姉兄の健歩ぶり羨ましい限りです。当方は介護施設にお世話になりやがて2年です、今は車椅子生活です。筆まめ男も筆無精で失礼します 皆様に宜しくお伝え下さい。